

最速自腹実戦！！

実戦：赤津 憲汰

# 鬼武者3 時空天翔AS

タイプ	高ベースAT
実戦エリア	愛知県名古屋市
導入台数	5台
調査日時	11/21 9時～15時 導入5日目

調査時間	稼働台数	稼働率	男性比率	女性比率	18歳0～30歳	31歳～50歳	51歳～
9時	5/5	100%	5/5	0	2	3	0
10時	5/5	100%	5/5	0	2	3	0
11時	4/5	80%	4/4	0	2	2	0
12時	5/5	100%	5/5	0	2	2	1
13時	4/5	80%	4/4	0	2	2	0
14時	4/5	80%	4/4	0	2	2	0
15時	4/5	80%	4/4	0	2	2	0

今日の一枚♪



さすがに  
はずれないよね・・・？

スロット鬼武者シリーズの最新作で、今作は高ベースAT機です。ゲーム性としてはサミーの蒼天の拳をイメージしてもらえやすいと思います。ATは斬魔一閃バトル、時空天翔の二種類があり、斬魔一閃バトルは継続率管理のATでバトルに勝てば時空天翔、引き分けで継続といったゲーム性のATです。ただし、蒼天の拳と違う点はバトルに勝つと斬魔一閃バトルのATはなくなり、時空天翔消化後には通常に戻る仕様になっています。ゲーム数上乘せの時空天翔を目指し出玉を増やすタイプです。主なATの抽選契機としてはレア小役による直撃、チャンス目からのCZクリアでAT当選させていきます。レア小役での前兆やCZは小役を引いたゲームでの発展のため初心者の方やご年配の方が損するような事はない点がいいと思います。

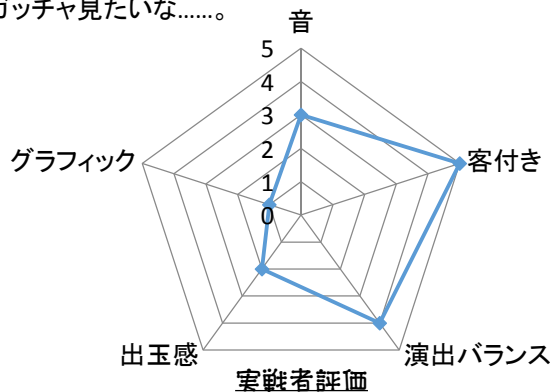
高ベース機の中では一撃性を持っていると思われます。打った当日の全台のグラフデータを見てもアップダウンの激しいグラフばかりが目立ち、プラス8000枚やマイナス5000枚など極端なグラフデータも確認できました。

グラフィックはゲームの鬼武者3をそのまま使ったためか今の他の機種などと比べると劣っているように感じられます。少し安っぽさが出るような画質レベルであったと思います。前作のART中の熱い演出が継承されており、ガッチャや松明演出など新鬼武者を思い出させる様な演出もあり前作を打った方は懐かしさや熱い瞬間を体感できると思います。

ただ遊技客の入替りが激しいように思います。原因としては高ベース機のため、一度の初当たりまでに時間がかかり、時空天翔に入らずAT終了などすると100枚でATが終わったりするので投資が多くかかってしまうのが大きな原因だと思います。

総評としては、前作のいい点などはしっかりと引き継いでおり、AT自体は面白いですが。ただ時空天翔までの道のりは険しく、引きによっては一日中入らないこともあるのかもしれませんが…。実践結果は厳しいものですが前作のように面白い瞬間はたくさんあるので一度くらいは出玉を出してみたい機種であることは間違いありません。

ガッチャ見たいな.....。



投資	回転数	リーチ	結果
7000円	278回	CZ	失敗
5000円	451回	CZ	失敗
11000円	811回	CZ	成功
		斬魔一閃バトル	2セット 負け 108枚
11000円	501回	CZ	失敗
11000円	911回	CZ	失敗
1000円	950回	CZ	成功
		斬魔一閃バトル	3セット 勝ち
		時空天翔	70G 計318枚
8000円	613回	ヤメ	
	総投資 55000円	回収 0円	収支 -55000円